

日本能率協会は、2015年4月1日より、ドイツ・ハノーバーに世界最大の国際展示会会場を保有するドイツメッセ株式会社の日本におけるセールスパートナーとして、同社が主催する国際展示会への日本企業の出展・来場誘致を行っています。

News Release



Deutsche Messe

2016年3月11日

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会
ドイツメッセ日本代表部

世界最大級 B to B IT 関連専門展示会 セビット 「CeBIT 2016 (国際情報通信技術見本市)」



サイバー攻撃を防御する「IT セキュリティソリューション」など、会期直前みどころ情報

～2016年3月14日(月)～18日(金)、ドイツ・ハノーバー～

世界最大級 B to B の IT 関連専門展示会「CeBIT」がいよいよ3月14日に、ドイツ・ハノーバーで開催します。「CeBIT」は、IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティなど IT ビジネス分野で世界 70 カ国から 3,300 社が出展し、世界市場に影響をもつ展示会です。(主催：ドイツメッセ株式会社/ドイツ・ハノーバー)

会期2日目の3月15日には、ドイツのアンゲラ・メルケル首相も会場視察に訪れる予定で、「CeBIT 2016」の公式パートナーカントリーであるスイス連邦のヨハン・シュナイダー＝アマン大統領を同伴します。

メルケル首相は「デジタル化による新たなチャンスを自社の成長に取り込めるかが成否を握る」と発言、CeBIT がもたらすビジネス成果に期待を寄せています。

また、今回の最大のみどころは、「サイバー攻撃への対策」となっており、「IT セキュリティソリューション」関連の製品・サービスが多数紹介されます。



CeBIT 2016 のトップテーマは
「d!conomy: join-create-succeed」

トピック 1 : サイバー攻撃を防御する「IT セキュリティソリューション」

トピック 2 : CeBIT 注目企画！ セキュリティ分野のカンファレンス

※トピックの詳細は、次ページ以降をご覧ください。

CeBIT 2016(セビット/国際情報通信見本市)

開催期間:2016年3月14日(月)～18日(金)

会場:ドイツ・ハノーバー国際見本市会場

主催:ドイツメッセ株式会社

出展テーマ: ・デジタルビジネス・ソリューション ・ビジネスプロセス・アプリケーション
・ECM、インプット/アウトプットソリューション ・IoT (モノのインターネット)
・リサーチ & イノベーション ・データセンターダイナミクス ・ビジネスセキュリティ
・コミュニケーション & ネットワーク

入場料 : CeBIT 2016 5日間通し券1枚/55ユーロ、他

※CeBIT 公式ホームページで各種入場券を販売中です。

【本件に関するお問い合わせ】 一般社団法人日本能率協会 ドイツメッセ日本代表部
担当: 竹生(たけお)、高間(たかま) 〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22
TEL: 03-3434-6447 / FAX: 03-3434-8076 / E-Mail: DMS@jma.or.jp
※取材のお問い合わせは、広報室(TEL: 03-3434-8620、担当: 斎藤)へお願いいたします

1. サイバー攻撃を防御する「ITセキュリティソリューション」(ホール6・7)

企業は、ビジネスプロセスのデジタル化によって大きな恩恵を受けていますが、その一方で、自社ITインフラのリスクが課題となっています。

「CeBIT 2016」では、高度なサイバー・ディフェンス・センターから、電子ID向けクラウドソリューションまで、広範囲に及ぶ最新のITセキュリティソリューションを紹介します。



◆Airbus Defense and Space(ホール6、スタンドG28)

・「CeBIT 2016」の大きな見どころとなるのが、防衛・宇宙産業におけるヨーロッパ随一の企業で、エアバスグループのAirbus Defense and Spaceによるサイバー・ディフェンス・センターです。同社のスタンドでは、実際に起こり得るシナリオで典型的なハッカーの手法を説明したり、専門家がサイバー攻撃の特定、分析、防御方法を説明したりします。サイバー攻撃の検出・通知を行うセキュリティ・オペレーション・センターと、最新のツールと技術を駆使して詳細な分析を行うサイバー・ディフェンス・センターにより、多くの場合、損害が生じる前に、サイバー攻撃を発生と同時に特定して防御できることを紹介します。

◆Kaspersky Lab(ホール6、スタンドF18)

・あらゆる規模の企業を対象とする、重要インフラ向けのサイバーセキュリティソリューションとセキュリティインテリジェンスサービスを中心に構成しています。Kaspersky Labでは、非常に高度で複雑なサイバー攻撃に対して、特別な防御を行う最新製品を「CeBIT 2016」で初公開します。

◆Sophos(ホール6、スタンドE15)

・「同期セキュリティ」にスポットを当てた展示です。「同期セキュリティ」で特に重視されるのが、革新的な「Heartbeat」機能を使用した端末およびネットワークセキュリティソリューションです。Sophos Security Heartbeatは、企業ネットワークの個々のデバイスの疑わしい動作や外部からの攻撃を検出するために、エンドポイントとファイアウォール間をリアルタイムで監視します。

◆G DATA(ホール6、スタンドD16)

・ネットワーク監視や企業セキュリティ強化などのタスクを網羅した新機能とアドオンモジュールを提供する最新世代のビジネスセキュリティ製品を紹介します。1つのソリューションですべてのクライアント、企業内のサーバー、モバイルデバイスに対応できます。G DATAのもう1つの技術革新が、Microsoft Azureを基盤とするManaged Endpoint Securityです。ドイツのコンピューティングセンターでのクラウドソリューションにより、機密の企業データが不正なアクセスから最適に保護されるようになります。

◆Secusmart(ホール6、スタンドG44)

・Android、BlackBerry 10、iOS向けアプリとして、盗聴を阻止するためのSecuSUITE for Enterpriseソフトウェアパッケージを紹介します。ドイツのメルケル首相は、同社の製品を使用しています。同社のスタンドでは、メルケル首相が使用しているのと同じ盗聴防止技術を採用した携帯電話の通話を体験することができます。

◆Secunet(ホール6、スタンドG30)

・多くの場合、ユーザーが閲覧している企業ネットワークには悪意のあるソフトウェアが侵入します。SecunetのSecunet safe surferはこうした危険を排除します。Webブラウザは従業員のPC上ではなく、外部サーバー上で動作します。このため、ウイルスやマルウェアはコンピュータやネットワークに侵入できません。統合データ「airlock」はインターネットと内部ネットワーク間のすべてのファイルダウンロードを制御します。

◆itWatch(ホール6、スタンドD15/1)

・itWatch の Enterprise Security Suite は、あらゆるデータの盗難に対する包括的な保護を提供します。このソフトウェアは、PC およびクラウド上のサイバー防御、端末デバイスセキュリティ、モバイルセキュリティおよびマルウェア保護を1つのソリューションに統合しています。また、プリンタやその他の周辺機器からデータが盗難されるのも防ぎます。

◆DIGITTTTRADE(ホール6、スタンドH06)

・高速、高い安全性で堅牢な 2.5 インチ形式の USB 3.0 ハードドライブ(カスタマイズ可能なシリコンケース付き)を展示します。また、「CeBIT 2016」では、高い安全性で通話や画像・動画交換が行えるスマートフォン用(、Android、BlackBerry 10、iOS 向け)通信アプリ「Chiffry」のプレミアムバージョンを紹介합니다。

◆AdNovum(ホール6、スタンドD30)

・「CeBIT 2016」公式パートナーカントリーであるスイスの AdNovum(ホール6、スタンド D30)が、ドイツでも NEVIS アイデンティティおよびアクセス管理ソリューションを発売します。元々、インターネットバンキングのために考えられた NEVIS は、銀行、保険会社、政府機関で運営されているポータルを保護します。そのモジュール設計により、最新の IT インフラにスムーズに統合できます。

◆Bundesdruckerei(ホール7、スタンドC18)

・暗号鍵は通常、データを安全に暗号化するために使用されます。これらのデジタル証明書を作成および確認するために、どちらの企業も高価な公開鍵基盤(PKI)を必要とします。Bundesdruckerei は、認可されたトラストセンターで電子 ID 証明書を簡単かつ安全に作成するためのクラウドソリューションを紹介합니다。また、同社は、スマートフォンや個人 ID カードを使用してセキュアな電子署名を発行する方法を実証します。

他にも、Datev、Deutsche Telekom、IBM、Intel、Microsoft、Salesforce、SAP、Vodafone など、多くの有名企業が「CeBIT 2016」に出展し、最新の IT セキュリティを紹介합니다。

2. CeBIT 注目企画！ セキュリティ分野のカンファレンス

◆CeBIT Global Conferences(ホール8)

・CeBIT Global Conferences では、「IT セキュリティ分野」に関する基調演説が行われます。Lookout の共同創業者兼 CTO のケビン・マハフィー氏などが登壇する予定です。マハフィー氏は弱冠 8 歳でプログラミングを開始し、現在では最も影響力のあるセキュリティ専門家の一人とされる人物です。また、IT セキュリティに関するその他のスピーカーとして、世界で最も有名な暗号化ソフトウェア(Pretty Good Privacy、PGP)の発明家であるフィル・ジーマーマン氏、フィンランドのセキュリティソリューションメーカーF-Secure の社長であるクリスチャン・フレデリクソン氏、かつての情報保護委員であり現在は European Academy for Freedom of Information and Privacy Policy の委員長であるペーテル・シャール氏などが登壇します。

◆European Cyber Security Conference(パビリオン P37)

・NordLB フォーラム初日の European Cyber Security Conference です。このイベントは展示会の初日(3月 14 日)に予定されており、ビジネスの観点からの重要なセキュリティの問題を取り扱います。そのほかにセキュリティホール6で開催される Business Security Expert Forum(ビジネスセキュリティエキスパートフォーラム)や CeBIT Security Plaza(CeBIT セキュリティプラザ)などのイベントは、他のどの IT イベントでも提供されないような、IT セキュリティの徹底した調査内容を得ることができます。

以上